

クイックスタートガイド

---

# 633

Field Production Mixer with  
Integrated Recorder



**SOUND**  **DEVICES**



# ようこそ

633 コンピュータオーディオインターフェースのお買い上げありがとうございます。このクイックガイドは、633 を使い始めるにあたって必要となる最初のステップを紹介します。

つぎの表は製品ボックスに同梱されるアイテムのリストです。

数	アイテム
1	633 本体
1	USB ケーブル (USB 標準 A 対 B)
1	USB アダプター(USB 標準 A メス対 A メス)
1	LCD 画面プロテクター
4	ゴム脚 (底面取付用)
3	カラードット・ステッカー (Fader 用)
1	レジストレーションカード

もし 633 用のコンプリート・アクセサリKit を御購入の際は、以下の品物が含まれます。



- 1 SS-633 Production Case
- 1 CF カード
- 1 SD カード
- 2 XL-B2 7.2v Li-Ion L-Series バッテリー
- 2 TA-3F - XLR-M ケーブル
- 3 TA-3F - XLR-F ケーブル
- 1 LEMO 5- BNC In/BNC Out TC ケーブル

商品を受取ったら、すべての内容物を箱から取り出して、欠品や損傷がないかを確認してください。

# Read and Register...

---

Sound Devices は、御購入いただいた製品を登録していただくことを推奨いたします。

すべての製品の詳細な説明、仕様、安全のための情報については、Sound Devices 社 Web サイトにある製品のユーザーガイドを参照ください。

QR コードかそれぞれのリンクを使用して Web サイトへアクセスし、ガイドをダウンロードしていただけます。

## Full User Guide:



[http://www.sounddevices.com/download/guides/633ug\\_en.pdf](http://www.sounddevices.com/download/guides/633ug_en.pdf)

## Register Your Product



[www.sounddevices.com/  
support/registration/](http://www.sounddevices.com/support/registration/)

## Email Support



[support@sounddevices.com](mailto:support@sounddevices.com)

## Call Support



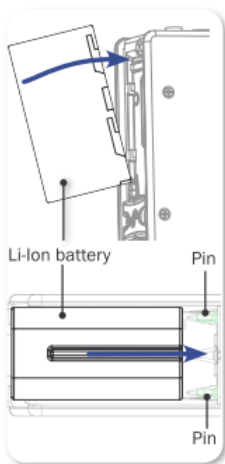
1-608-524-0625  
1-800-505-0625

---

この製品の使用は、オンライン・ユーザーガイドの中のエンド・ユーザーライセンスアグリーメント (EULA) の対象となります。

---

# 1. 電源の装着



L シリーズ Li-Ion バッテリーのような電源ソースを少なくとも1つを装填します。

L シリーズバッテリーを装着するには：

1. 633 を平らな平面に置きます。
2. 633 の背面パネルにある2つのピンの先端とバッテリー端子が揃うようにバッテリー位置を調整します。
3. ユニットに対してバッテリーを押し、ピンにバッテリーをスライドさせます。バッテリー・保持クリップが持ち上がるとクリック音がしてバッテリーがしっかり保持されたことがわかります。

633 は Li-Ion バッテリーを2つまで装着でき、同時に外部 DC ソケットと内蔵単三電池もセットアップすることができます。

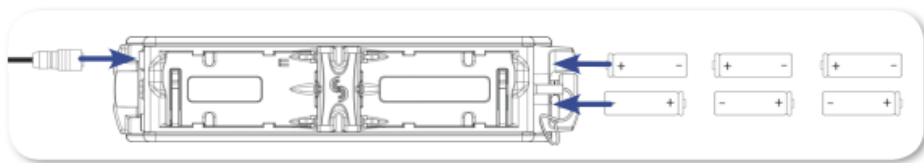
複数の電源ソースが接続されていても、633は外部DCソケット、Li-Ion、単三電池の優先順位で1つずつ電源ソースを利用します。

**633 を外部電源に接続するには：**

- 右側面の DC ソケットに外部電源ソースを接続します。

**単三型電池を装着するには：**

1. バッテリーキャップのネジを緩めます。(反時計方向)
2. 単三型ニッケル水素充電電池(NiMH) 6 本をバッテリーチューブに挿入します。天板側の 3 本はプラス極が挿入方向に、底板側 3 本はマイナス極が挿入方向になるよう向きを揃えてください。

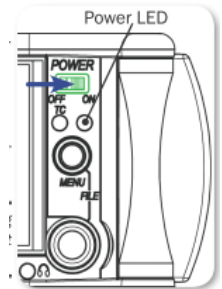


## 2. 電源を入れる

633 の電源を入れるには:

- POWER スライドスイッチを右へスライドします。

緑色のパワーLED が点灯し、LCD 画面に Sound Devices ロゴが表示されたあと、メイン画面が表示されます。



---

備考: 633 の PowerSafe™回路は、予期せぬ電源ソーストラブル時に 10 秒間のパワーリザーブにより、録音中のファイルオペレーションを正しく停止して安全にシャットダウンすることができます。

---

## 3. オーディオソースの接続

633 の左側面には、アナログマイクロフォンかラインレベル入力用の電子バランス XLR-3F コネクターが3つあります。

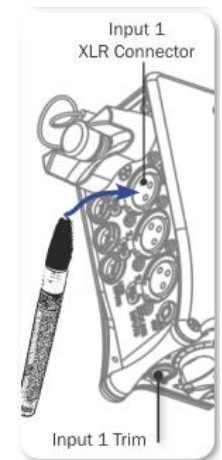
オーディオソースを接続するには:

標準 XLR ケーブルを使って、マイクロフォンかラインレベルのアナログソースを Input 1 に接続します。

---

備考: Input 1 は AES3 か AES42(Mode1)信号も受け付けます。  
[pin-1:GND pin-2:ポジティブ pin-3:ネガティブ]

---



## 4. インプットの電源

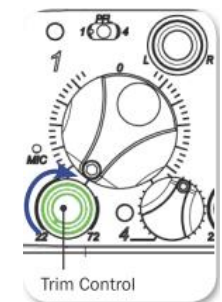
インプット回路を有効にするには:

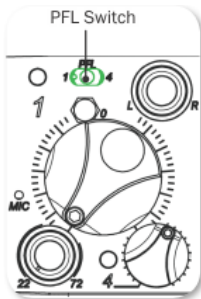
1. Input 1 用の Trim コントロールノブが格納されていたら、ノブを押し出てさせます。
2. Trim コントロールを(左回し切り状態から)時計回転方向にクリック感があるまで回すと、インプット回路が有効になります。

---

備考: Trim コントロールが左回し切り位置だと、インプット回路の電源がオフになります。

---



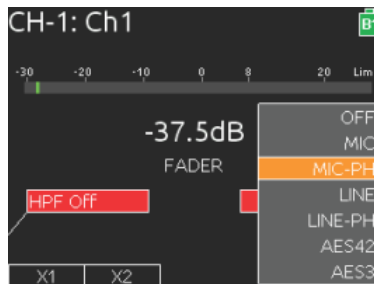
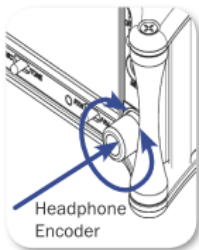


## 5. インプット・タイプ

インプット・タイプを選択するには:

1. Input 1 用の入力設定画面にアクセスするために、PFL スイッチを左に倒します。

備考: 上の手順 1 は工場出荷時設定が対象です。もし PFL を左に操作して入力設定画面が出ない場合、PFL Toggle Mode がデフォルトの 6ch に設定されていません。この場合は、入力設定画面を出すためには、PFL スイッチを左ではなく右に倒してください。



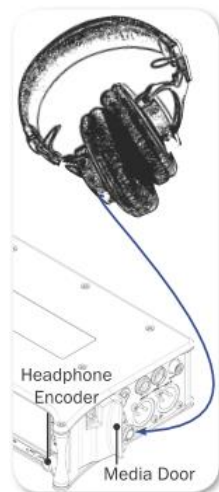
2. HP エンコーダを押すと、設定可能なインプット・タイプがリスト表示されます。
3. エンコーダを回して任意のインプット・タイプをハイライト状態にして、HP エンコーダを押して決定します。
  - ・ MIC ダイナミック・マイクロフォン用に使用します。
  - ・ MIC-PH ファンタム電源を必要とするマイクロフォン用に使用します。
  - ・ LINE アナログラインレベル・ソース用に使用します。
  - ・ LINE-PH ファンタム電源を必要とする機材をラインレベル入力で使用します。
  - ・ AES42 AES42(Mode1)マイクロフォン用に使用します。
  - ・ AES3 AES3 デジタルオーディオ機器用に使用します。

備考: ハードウェアに損傷を与える結果になるため、AES42 が設定されている時にアンバランス機器を接続しないでください。

4. メイン画面に戻るには、PFL スイッチを左にもう一度倒します。

## 6. ヘッドフォンの接続

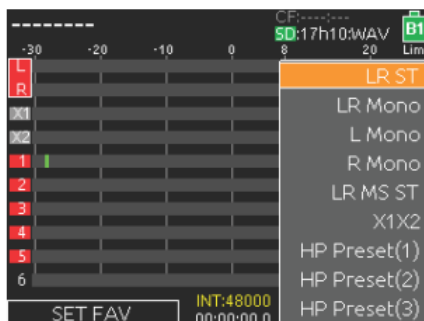
633 の右側面にある 6.3mm ヘッドフォン出力ソケットに、ヘッドフォンプラグを接続します。



## 7. ヘッドフォン・ソースの選択

メイン画面から、ヘッドフォン・ソースを設定するには：

1. ヘッドフォン・ソースのリストを表示するために、HP エンコーダを押します。
2. マスターL&R バス “LR ST” を選択するために、エンコーダを回します。
3. 選択された”LR ST” を確定するために HP エンコーダを押します。



## 8. メディアの挿入とフォーマット

右側にあるメディア・アクセス用の扉があります。この扉は磁石の力で閉じられているので、しっかり引っ張ると開けることができます。中に、CF カード用スロットと SD カード用スロットがあります。

メディアを挿入するには：

1. メディア・アクセス用の扉を開けます。（磁石で保持されているので引っ張ってください。）
2. メディアのスロットに、メモリーカードを挿入します。



SD カードを挿入する時、カードの底面(メタル接点が見える側)がレコーダーの背面を向くように挿入します。CF カードを挿入する時、カードの天面(カードのブランド名が見える側)がレコーダーの背面を向くように挿入します。

---

備考:メディアは Sound Devices 純正カード、あるいは Sound Devices のウェブサイトで公開されている認定メディアカードリストにあるものを御使用ください。このリストは、Sound Devices の品質保証エンジニアによる 633 での安定動作とベストパフォーマンスを得るための厳しいテストをクリアしたものです。[www.SoundDevices.com/Approved](http://www.SoundDevices.com/Approved)

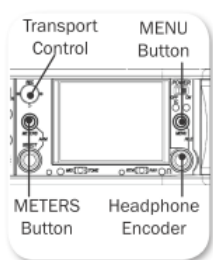
---

初めて 633 で SD か CF カードを利用する時は、かならず 633 でメディアをフォーマットしてください。

---

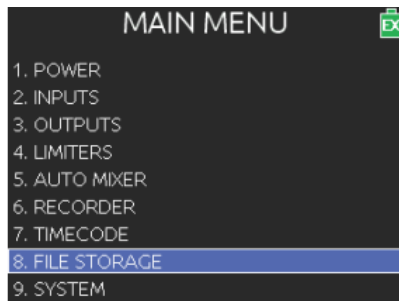
注意:フォーマットすると、メディアの中のすべてのデータが消去されます。

---



### SD か CF カードをフォーマットするには:

1. MENU ボタンを押します。
2. HP エンコーダを回して、File Storage をハイライトにします。



3. 次のいずれかを行います。
  - ・ Erase/Format CF
  - ・ Erase/Format SD
4. フォーマットを始めるために HP エンコーダを押します。
5. 画面に出た警告メッセージをよく読んだあと、HP エンコーダを押して続けます。
6. METER ボタンを押して、メイン画面に戻ります。

## 9. 録音の開始と停止

---

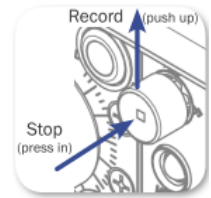
録音を開始するには:

- トランスポートコントロールを上に戻します。

録音を停止するには:

- トランスポートコントロールを押し込みます。

録音中、テイクネームの背景カラー(メイン画面の上部)が赤に変わり、経過時間(ABS time)のカウンター(メイン画面の下側)が進みます。



## 10. メディアの取外しとファイル転送

---

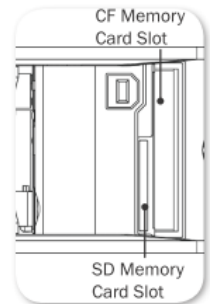
録音が完了してメディアカードを抜く前に、画面の右上にあるCFとSDカードのインジケーター(録音残時間)が黄色ではないことを確認してください。(メディアの読み書き中は黄色で表示されます。) 取り外したメディアカードは、コンピュータに接続してファイル転送することができます。

CFカードを取り外すには:

- メディア・アクセス用の扉を開けて、カードを引っ張り出します。

SDカードを取り外すには:

1. メディア・アクセス用の扉を開けます。
2. カードを押すと、バネの力でカードの一部を露出させてから引っ張り出します。



## 11. 電源の強制オフ (オプション)

---

633 に不具合が起きて手動で完全シャットダウンさせる必要がある場合は、Power Safe 機能と QuickBoot™機能をバイパスすることができます。

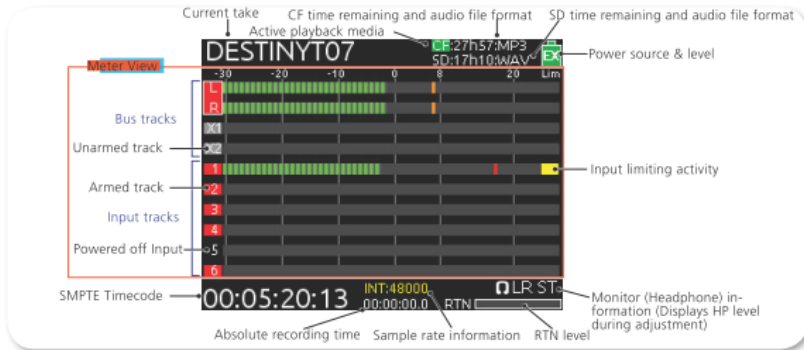
ミキサーを強制オフするには:

1. Power スイッチを左にスライドしてオフ位置にします。
2. MENU ボタンを 5 秒間押し続けます。  
(MENU ボタンの上にある TC の青色 LED の点滅が止まるまで押し続けてください。)

# 633 概要

## メイン画面

メイン画面は一目で重要な情報が得られるデザインです。メイン画面には、どの画面からも METER ボタンを押すことでメイン画面に戻ることができます。METER ボタンを押しながら、(画面の下に位置する)RTN/FAV スイッチを左に倒すと、画面下の情報(タイムコードフレームレート/サンプルレート)を切替えることができます。



上の参考イメージはデフォルトセッティングを示します。メータースタイルはソリッドに変更することができます、トラックネームをメーターバーの中に表記することができます。メイン画面から METER ボタンを押すとメータービューを切替えることができます。メイン Menu の System > Meter Views に入ると、それぞれのメータービュー用の表示内容を設定することができます。

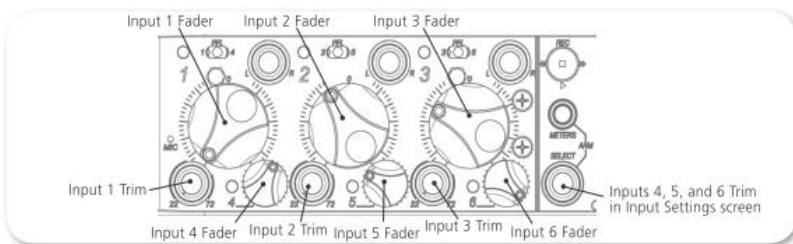
---

備考: Auto Mixer がオンになっている時、メーターの右側にサークルアイコンが表示され、各チャンネルのオートミックスのアクティブ状況を示します。633 は Dugan と Mix Assist の 2 種類のオートミキサーを持ちます。詳細については 633 ユーザーガイドを参照ください。

---

## トリムとフェーダー

インプットのゲインは、Input Trim と Input Fader のつのコントロールによって調整されます。この2ステージ構成は、大型ミキシングコンソール の概念と同じもので、きめ細やかなコントロールを提供します。インプット・トリムはおおまかにゲインを調整し、インプット・フェーダーでゲインの微調整を行います。





633 の仕様、機能、操作手順に関する詳細な情報は、633 User Guide を参照ください。この PDF は Sound Devices のウェブページから無料でダウンロードすることができます。

[http://www.sounddevices.com/download/guides/633ug\\_en.pdf](http://www.sounddevices.com/download/guides/633ug_en.pdf)

## アクセサリ

633 用のさまざまなアクセサリがあります。これらは、KIT に含まれるものもあれば単品で購入できるものもあります。

ACCESSORY	PHOTO	DESCRIPTION
CS633		This production case (designed by PortaBrace for Sound Devices) is used for the 633. The front pocket provides space for wireless receivers and NP-1 battery. A bottom panel opens and expands to provide access to rear-mounted L Series batteries.
CL-12		This optional linear fader controller attaches to the the 633 and adds dedicated, smooth-gliding linear faders, sunlight-viewable LED metering, big, back-lit Record and Stop controls, and other illuminated quick-access buttons for key functionality.

備考：この表は、633 と利用できるすべてのアクセサリリストではありません。最新の情報を得るために、Sound Devices のウェブページを訪れてください。

Manufacturer's Name: Sound Devices, LLC  
Manufacturer's Address: E7556 State Road 23 and 33  
Reedsburg, WI 53959  
USA

**Declares under sole responsibility that the product as delivered**

Product Name: 633 Compact Mixer and Recorder  
Model Number: 633  
Description: Compact 6-input mixer with 10-track integrated recorder  
Product Options: This declaration covers all options of the above product.

**complies with the essential requirements of the following applicable European Directives, and carries the CE marking accordingly:**

EMC Directive (2014/30/EU)  
EN 55022:2010  
EN 55103-2:2009



This Declaration of Conformity applies to the above-listed product(s) placed on the EU market after:

July 18, 2013

---

Date



---

Matt Anderson  
President  
Sound Devices, LLC

# 保証書

この度は、633 をお買い上げくださりましてありがとうございました。本製品は、当社の厳密な製品検査に合格したものです。お客様の正常なご使用状態のもとで、ご購入後 1 年以内に万一製品上の不備に基づく故障が発生した場合、本保証規定に従い故障箇所の修理をさせていただきます。お買い上げの販売店にお持ちになるか直接当社に故障状況をご記入の上、保証カードと現品を添えて、お送りください。（本保証カードは日本国内においてのみ有効です。）

- ※ 但し、保証期間中においても、次の場合は有償修理になります。
1. 本保証カードの提示がない場合
  2. 本保証カードの所定事項に未記入の箇所がある場合
  3. ご使用上の誤りによる故障および損傷、又は不当な修理調整、改造等をされた場合
  4. お買い上げ後の移動、落下等、お取り扱いが適切でないために、故障、損傷が生じた場合
  5. 接続している他の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合
  6. 火災、天災、地震、又は異常電圧による故障および損傷の場合

**tt** 日本テックトラスト株式会社

URL: [www.tech-trust.co.jp](http://www.tech-trust.co.jp)  
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1  
セルリアンタワー 15階

故障状況：

御購入日	年 月 日
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
ご購入店	



**SOUND**  **DEVICES**